



日に日に秋が深まる季節となりました。各クラスの保育室には、ブドウやトンボ、コスモスなど、様々な子どもたちの作品が飾ってあり、可愛らしい作品からも秋を感じられます。

園庭には2つのどんぐりの木がありますが、開園時に植樹した「アラカシ」のどんぐりが初めて実をつけました。これから、子どもたちの遊びも賑わいを見せてくれそうです。玄関横に咲いていた「ふうせんかずら」を園庭にお引越しました。小さな白い花を見つけ「かわいい」と話したり、風船のようにまんまとぶら下がる袋状の果実を見て、触ってみたりと感触を楽しんだりしています。

11月も、子どもたちが夢中になって遊べるような環境作りを行ない、興味や関心を深められるよう関わっていきたくと思います。

【11月の予定】

- 4日・18日(木) 学びタイム(5歳児)
- 5日(金) 歯科検診(10:30~)
- 9日(火) サッカー教室(4歳児)
- 11日(木) 科学(5歳児)
- 12日・26日(金) 体操教室
- 16日(火) 誕生会
- 17日(水) 食育・ポテトサラダ作り(3・4・5歳児)
- 19日(金) 避難訓練

【12月の予定】

- 11日(土) 生活発表会
- 14日(火) 食育活動
- 15日(水) サッカー教室(4歳児)
- 16日・23日(木) 学びタイム(5歳児)
- 17日(金) 体操教室(3・4・5歳児)
※フリー参観
- 21日(火) 餅つき会
- 22日(水) 避難訓練
- 24日(金) クリスマス誕生会
- 29日(水)~1月3日(月) 年末年始休園
※12月29日~1月7日 1号認定冬季休暇



・17日(水)は食育活動です。エプロン、三角巾、マスクをご用意下さい。又、爪が伸びているお子さんは、短く切っていただきますようお願い致します。

・朝夕冷え込んできました。着脱しやすいジャンパーのご用意、又、掛け布団や厚手の毛布のご用意もお願い致します。



ご家庭で出来る

「非認知能力」

を育てる遊び

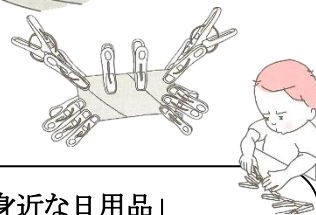
身近な廃材や日用品で使った工作で、「想像力」を育む

子どもの創造的活動において大事なことは、自分が主役となって創造的に作っていかけるかどうかです。作品の出来の「うまい・へた」よりも、自分のアイデアの実現のために主体的に工夫ができているのか、自分のやりたいように持てる力を駆使して集中できているのかが非認知能力を育みます。



「広告の紙」

新聞広告や雑誌など、いらなくなった紙をくるくると巻き、最後にテープで留めるだけ。そのままヒーローごっこに使っても危なくありません。つなげたり、曲げたり、編んだり、さまざまに工作できる、万能アイテムです。
※新聞紙3枚を重ねて太めのくるくる棒にすると、ヒーローごっこをしても危なくありません。

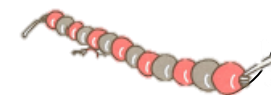


「身近な日用品」

紙コップやストロー、洗濯ばさみは本来、子どものおもちゃではありませんが、それを工夫して使うことは、創作活動の幅を広げるとともに、子どもの想像力や応用力も鍛えてくれます。

「ひも・毛糸」

・ひもや毛糸で長い輪を作って、あやとり。記憶力と集中力を要し、手指を使うあやとりは、右脳と左脳をバランスよく働かせる優れたあそびです。
・ゴムひもにビーズを通して両端をしっかり結んだもの。2~3ヶ月の赤ちゃんならにぎにぎして遊びますし、大きくなると、容器にぽっとな落としあそびも楽しめます。



あそびの「すごさ」は、ただの石や空き箱から、何らかの「作品」を生み出していくことでもあります。遊びに没頭する姿は真剣そのもので、それは、まさにアーティストが作品を生み出していくプロセスと同じですし、企業の商品開発をする時の試行錯誤とも共通する想像力であり、創造力なのです。好きなもので、好きなように自由に表現することを楽しめる子どもは、何かを生み出せる可能性があることを知ります。それはまさに、非認知能力のひとつである自己有能感などの自尊心を培うのです。

※参考文献「非認知能力を育てるあそびのレシピ」

10月の子ども達の姿

毎月2クラスずつ紹介していきます。

うさぎ組

●秋の自然に触れ、体を動かして遊ぶ事を楽しむ。

(10月のねらいより)

戸外遊びや散歩を通して、どんぐりや落ち葉、トンボ等、秋ならではの自然物に興味を持ち、観察したり触ってみたりする姿が見られました。「どんぐりが割れてる!」「葉っぱが赤いよ、どうして?」等、発見や疑問を一緒に観察したり考えたりすることで、関心を深められるようにしました。



どんぐりを見つけると、大喜びで教えてくれる子ども達。「このどんぐり、割れてる!」と興味津々で観察していました。

秋の自然を探しに、お散歩に出発! 「葉っぱあった」「風が寒いね」と五感で自然に触れました。



「よーい、どん! しょう!」とかけっこも大好きなうさぎ組さん。保育教諭と繰り返し楽しんでいる事で、直線だけではなくトラックの曲線も走れるようになってきました。



らいおん組

●様々な物を使った表現遊びを楽しむ。

(10月のねらいより)

ダンボールや画用紙、テープ類を使いながらお家やごっこ遊びに必要な物を考え、作りながら遊んでいました。また、踊りや歌だけでなく楽器にも触れ、様々な表現遊びが楽しめるようにしてきました。

段ボールを切り、張り合わせながら、お家ごっこに必要なガス台やお鍋を作りました。



様々な楽器で遊びました。「きれいな音ができる」「違う楽器もやってみたい」等、音の違いを楽しんでいました。



これはお風呂です。中に入れるようガムテープで補強したり、椅子を使って周りを押さえたりと、子ども達なりに工夫していました。

